

2015年オーストリア／チェコの旅

6月27日（金）

今回は羽田空港経由で出国のために国内線にて福岡空港より羽田空港へ、国際線ターミナルへ移動。早めにチェックインを済ませサクララウンジで時間を潰し、深夜の羽田発のエミレーツ航空にてドバイ経由でウイーンへ向かう。深夜の便であるので軽食はパスして直ぐに寝て過ごしたがこの経路はやはり長い。

今後は再検討の余地が有ると思える。ドバイ空港で3時間ほど過ごしたが、今回はターミナル間の移動が無かったが到着、出発ともバス移動の距離が長い長い！10分以上の乗車で空港の大きさには感心させられる。搭乗時にドバイの外気温は42度と表示されていたが気温としては初めての経験であった。

ウイーン空港到着後、まずユーロを入手と思ったが両替所ばかりでキャッ



シュディスプレインサーが見当たらない。少々の残額があったのでバス（8ユーロ）にてウイーン西駅へ向かう。途中ウイーン中央駅を見るがベルリン中央駅のような驚きは無かった。

Tmobile のショップを探すのに取りあえずドコモの携帯で海外1日パケ放題に24時間で1280円にて加入する。これを節約できないかと今回、地元のプリペイド sim の利用を考えた。ウイーン西駅から東へ大きな通りを徒歩8分ほどで通りの北側に Tmobile の看板を見つける。番号札を貰って待つこと数分で念願の SURFKLAXLTEsim を15ユーロにて入手（下調べでこれが最も良さそうであった）。10GBの容量が有る sim だが一種類で標準、マイクロ、ナノのサイズに対応しているのにはビックリだった。

入手後、西駅に戻りまずは鉄道パスのバリデートを済ませてファーストクラス待合室で sim を別途持参の sim フリー携帯へ装着。デザリングでのドコモ携帯の使用可能を確認する。これで地図やメールチェックなど様々な情報入手はこの sim フリー携帯で可能で、メールのやりとりは Gmail で行う。

15:56発のICにてリンツへ向かう。途中土砂降りも有ったが17:30の到着時には上がっており、ホテルロコモタイプを探す。駅前でも有るし、鉄ちゃんには持ってこいのホテルと思い選んだ。

チェックイン後まずは入浴と洗濯である。その後涼しいので長袖に着替えて中心街へ向かうが途中から市内電車を利用、4駅までは1ユーロと安価で中心

広場に到着、一回りしてドナウ川沿いまで出ると対岸の川沿いに多くにテントが立ちたくさんの人たちが歩いているのが見える。何だろうとは思ったが対岸までは行かなかった。

その後中心広場からペストリングベルク登山鉄道にて山頂へ向かうが以前来たときは、山麓まで市内電車で行き、その後乗り換えていたのが最近中央広場まで乗り入れるようになっていた。箱根登山鉄道なみの急坂を登って山頂から景色を眺め、時間があつたので山頂を一回りするとペストリングベルク巡礼教会の周囲はお堀で囲まれていた！展望台へ戻る途中の石壁には狭い隙間が空いていて日本のお城に有る土塀の隙間と同じで銃座かなと思われた。

中心広場に戻りホテルまで夕食のレストランを探しながら決められずに駅まで戻ってしまった。時間が少々遅くなったせいかビールを飲んでいる客ばかりだった。ピザとビールで夕食を済ませ、支払いになったら、一人で忙しく仕事をテキパキ済ませる可愛い娘さんが「こんにちは、日本の方でしょう。私3回ほど日本へスキーのインストラクターで行ったことが有ります」と話かけてきた。思いがけずビックリして支払いを済ませホテルに戻り、ズボンを脱ぐと財布が無い！！

慌ててお店まで戻ると財布は預かってあつた、良かったー！！支払時の思いがけずの日本語に驚いて財布をポケットにきちんと入れなかったようだ。翌朝お礼に持参の扇子をお店に届けよう、と思った。

部屋に戻り翌朝の荷物の準備と携帯とカメラへの充電をつないで就寝。

6月28日（土）

5時に起床、例によって昨日の日記を記載して朝食へ。美味しい朝食を済ませ駅へ。お礼の扇子を持って行くが昨夜の店は閉まっていたので列車へ乗車。Steyr へ向かう。駅から携帯の地図を参考に歩くが傾斜の多い地形で地図が解りにくい（道路の立体交差が有るので）少々迷いながら MuseumBahn の標識を頼りに歩くと少々遠回りながら9時20分過ぎには無事に到着できた。



往復乗車券16ユーロ購入後、列車の進入を撮影すべく駅の西側端まで行く。準備早々に列車がやって来たが勾配を登って来た列車は

逆行で有った。順行なら良い撮影場所なのだが！その後列車の入れ替えと給水を撮影し10時の発車を待つが乗客は家族連れとサイクリストが多い。

路線は川沿いで多くが林の中を走っており、車で来ても適当な撮影場所は限られている様子だった。終点 **Grunder** の近郊で片方が農場で鹿の放牧場とも隣接し、道路も続いていて歩いて行けそうな場所を見つけた。来る前の **Google** の下調べで見つけていた場所も良さそうで有ったので迷いながら **Grunder** の街中へ行き、カフェに寄って一休み。昼食をビールとフランクフルト済ませながら徒歩の時間を考え、こちらでの撮影とする。

列車通過予定時刻は14:50頃なのであまりにも時間が有るので11時の発車を撮影後は駅舎のベンチで長々と横になって昼寝をして時間を潰す。

14時になり歩き出す。思ったより道が解りにくく度々ネットで地図を確かめながら何とか目的地の牧場に到着するも35分ほど掛かり急いで撮影場所を探す。丁度農場で作業をしている人が居たので遠方からジェスチャーにて農場内への立ち入りを了解してもらう。

三脚を設置して待つこと数分で列車の走行音が聞こえだし、ムービーを開始してカメラを構える。後は連続して撮影するのみである。構図は良さそうであったが後はどのような写真が撮れているか！だ。



荷物を片付けて駅へ引き返すが途中で雷が鳴りだし、黒い雲が迫りかけて来たが幸いにも小雨がぱらついた程度で街まで引き返せた。この時点で歩行が15000歩となっていて足の裏が痛くなっていた。帰りの列車の発車時刻は17時で1時間以上も時間が有るので先ほどのカフェに戻り、アイスクリームを食べて一休みする。

その後駅に戻り、発車を待つがその間に客車や **SL** の入れ替えも撮影できた。最後に **DL** が最後尾につながって発車となったがイヤな予感がする。折り返しは **DL** 牽引？

車窓を楽しみながら **Steyr** 駅に着くと牽引して来た **SL** は車庫に入庫し、案の定 **DL** が先頭に付いたままとなった。帰りの **SL** 撮影を諦め帰路につく。国鉄の駅までは旧市街地を通る別の道を選んだ坂道と石畳で一段と足が痛くなり歩くのがつらく、国鉄の駅までが遠かった。

Linz 駅到着後昨日のお店に行き店員さんと話すが今夜の店員さんは英語が全

く理解できないようでプレゼントを渡すのを諦める。足を引きずりホテルに戻ると何とレストランは日曜で休み！！やむを得ず駅まで引き返す。

駅の中でいろいろなソーセージ？のサンドイッチも売っている店でビールとソーセージで済ませてホテルへ戻り、シャワーを浴びてすぐに就寝。疲れたし足の裏と趾が痛い。

万歩計 20955歩

6月29日（月）

2時過ぎに一度目が覚め、次に気づいたら4時50分であった。携帯の目覚ましを掛けていたがなんと週末のみの設定にしていた。目が覚めて良かったー。足の裏と趾が痛い。水泡が四カ所も出来ていた、靴擦れである。持参のガーゼ付き絆創膏で処置をし、その後少々日記を書いて荷物を整理して6時から朝食を済ませ、チェックアウト後に駅へ向かうが足が痛い！！ビッコを引いている。昨日は舗装道路を2万歩以上歩いていた。ゴルフでも16000歩程度でしかも芝の上である。

予定通り、**Waisserbrau-Pt gallten** へ向かうが途中の景色はさすがに国立公園である。川沿いのやや狭い谷間を延々と走るのだが緑濃い景色はすばらしかった。終点で降りたのは私一人であった！3両の列車を走らせていただき誠に申し訳なかった。

駅前にはバス停が有るだけでナーンにも無い駅で、遠くに雪がちょっと残る山が見えた。車掌さんが国立公園を回るのならバスに乗り換えだよ、と教えてくれたが私はこの列車で引き返し、**Mariazell** へ向かうというと怪訝な顔をされた。

途中で乗り換え、緑の谷間を下って **Amstetten** へ、ICで **St.Perten** へ。駅前の衣料店に寄って長袖のシャツを購入して、街中を適当に歩いていたら中央広場に出たのでレストランに入り、ビールとすね肉の焼いたのを昼食とする。おもがけず時間が経っており、12：40発の列車時刻が迫ったので食べ残しながら支払いを済ませて駅へ急ぐ。

無事に間に合い、座って待つが動かない！！車掌が行ったり来たりし、ドアを開けたり閉めしたり、ついには運転士が携帯を片手に行ったり来たりするが動かないで、結局13：10運行停止となる。

後続の13：40発に乗車。狭軌鉄道の旅であるが車内は意外に広く、日本

と同じに横4列となっている。徐々に平原から谷間と進み、後半はスイスのレーテッシュ鉄道ばりに180度カーブも有る山岳路線となる。ここを蒸気機関車が走るときが年に数日あるのだ！！ぜひ来たいものだ。進行方向の右側がおすすめである。

景色に驚き、喜びながら列車の旅を満喫して **Mariazell** に到着。痛い足で市内まで約1 km を歩く。意外にもホテルが解りづらく、何とか到着し、**Hotel Magnus Klaus**e へチェックインを済ませ、荷物を広げると外へ直ぐに出かける。

リフトが有るとのことで周囲の山を見るつもりで行くが何と17時までとのことで既に終了していた。で、帰路にスーパーで飲み物を買ってホテルへ戻る。シャワーを浴び、洗濯をして日記を付け、19時を過ぎたので夕食へ行く。このレストランの食事はおいしくない！眠いので部屋に戻りベッドインとするが明日の朝食は8時からとのことで目覚ましも掛けずに寝る。何時間寝られるだろー！！

万歩計8539歩

6月30日（火）

さすがに3時半に目が覚め、再度目が覚めたら4時20分で起床する。毛布でなく薄めの掛け布団だが少々寒い。例よっての日記を記入しても朝食迄には時間が有るので裏山へ散歩に出かける。足の具合が比較的良いので丘の上に天文台らしき物が見えたのでホテルに有った地図を参考に登って行く。途中で



キリスト教に関する絵を入れた祠の様な物が点々と並んでいるところも有り、最後には十字架の飾った広場も有った。さすがにオーストリアで最高の巡礼教会マリアツェルのバジリカの有る街だな！と思った。

さらに上り、丘の上の天文台までたどり着けた。天気も良く緑豊かな谷間の風景や遠方の景色を楽しんで下る。ついでにリフトの運行開始時間を見に行くと始発が9：40とのことで利用を諦める。

8時からの朝食に直ぐに行き、荷物をゆっくり整理して9時になったのでチェックアウトを済ませ、ゆっくりと駅まで歩くが足が痛くなって来た。既に6000歩歩いていた。駅に隣接した **Museum Tram** を見るつもりで早めに来たのだが何も見当たらなかった。

9 : 50 の定刻を過ぎて発車、座席予約票が結構張ってあったが乗客は数名で出発。ところが徐々に増えて来て、子供の団体が乗って来てほぼ満席となった。すれ違う対抗列車の乗客はどの列車も多かったが日帰りで Mariazell 観光やハイキングへ向かう客が多いのだろう。山間の小さな駅ではハイカーと思われる人たちの乗り降りが有っていた。景色は左側が良い。

Goelsing の駅前のホテルは泊まってみたいな一と思うほど景色がすばらしかったので次回 Mariazell に来るならこのホテルを利用してみたい。この駅を出ると直ぐに約 2.4 Km のトンネルである。このトンネルを抜けるとレーテッシュ鉄道を思わせる急傾斜地をくねくねと走るのだがしばらくは右側の景色が良いが 10 分ほどで再び左側となる。全行程の 1 時間が狭い谷間を走り、徐々に谷が開けて行くが平原地帯になるのは残りが 30 分ぐらいで St.Poelten に到着する。

駅ではまずは乗り換え列車の確認である、電光掲示板を見ると同じ時間が 2 本あり、しかも調べて来た路線番号の列車は無いではないか！壁に有る昔からの黄色い紙の時刻表を見ると経由地も書いてあるので 7 ab のプラットホームと確認できた、トイレを済ませ昼食にサンドイッチを購入するともう数分しか無い！急いでプラットホームに上がる。

慌てて目の前のディーゼル列車に乗り込もうとするドアが開かない！！えっと思って前方を見るとその列車の発車時刻が書いてあるのが目に入った、すると時刻が違うではないか。プラットホームの前方に別の列車が止まっていた！プラットホーム 7 ab はずっと前方で慌てて間違った列車に乗るところだった。

次の乗換駅 Tulln までは田園地帯でのんびり外を見ていたら Tullnerfeld 駅で横に ICE が止まるではないか！なんでこのような駅に特急の ICE が止まるのだろう思い地図を見ると何と Wien と St.Poelten 間の新線が通っていたのだった。このように結構北の方まで迂回していたとは思わなかった。

Tulln で乗り換えると直ぐにドナウ川を渡り、その後は丘陵地帯を延々と走り、乗客は徐々に減っていたが国境の手前の駅 Gmund に到着すると車両の全員が下車。発車して直ぐに幅が川幅 2 m ぐらいを渡ると既にチェコスロバキアに入国のように乗り換え駅 Ceske Velenice だった。で、実際にその列車から降りたのは私ひとりであった！

プラットホームの反対側が Ceske Budejovice 行きの発車ホームで入国に手続きは全く何もなし！驚いた。新型の電車がやって来て Ceske Budejovice へ向か

う。3回めの訪問でかって知ったる駅前だが若干明るくスマートになった感じがする。駅前にあるはずのホテルがまた解りにくい、駅前のガードマンさんらしき人にホテルの予約票を見せるがそのホテルを知らない！

携帯電話で Google の地図を見て探しだし、チェックイン。早いので直ぐにショッピングマーケットに出かけチェコのお金を入手するのにキャッシュディスプレイを探す。キャッシュカードを入れても出てこない。数台試すもだめ。出て来た紙片を良く見ると「支払いできない」となっていた。諦めてクレジットカードにてお金（コルナ）を引き出す。足が痛くなって来てビッコを引き出した。

ホテルに戻り洗濯と入浴を済ませ、再度夕食へ出かける。「地球の歩き方」おすすめのレストランバチカンで250gのポークステーキとバッドワイザー発祥の地の地ビールを楽しむが両方とも美味しかった。

ビッコを引きながらホテルへ戻ると15000歩も歩いていた。九時半過ぎに就寝す。疲れたー！！こんなに歩いたのだー！！

万歩計15783歩

7月1日（水）

4時過ぎに起床、6時間以上寝ている！早速日記を付け、カメラや貴重品などを準備して7時に朝食へ。受付時とは違うメンバーが朝食を準備。チョット質素な朝食を済ませ直ぐに駅へ向かうが趾は痛い。銀行のキャッシュディスプレイでキャッシュカードでの支払いを試すもやはり出来ない。諦めてJTBのデポジットカードを試すとこれはOKであった。これだとクレジットカードの金利が付かないから今後はこちらを利用しようと思う。

ブルーノ行きにて本日の目的地 Jindrichur Hraec へ向かう。2度目の訪問であるが乗車は今回が初めてである。チェコ語のウェブ情報から得ていたのでは本日は1本のSL列車しか動かないつもりであったが何と2台の蒸気機関車が客車を繋いで止まっているではないか！！確認をして、諦めていた長距離の路線に乗るように予定を変更する。本来乗る予定の短距離区間のSLはタンク式で今回乗車した Nova Bystrice 行きはテンダー式であった。



停車中のSLを撮影していたらちょっとした高台で撮影している人に気づき、撮影ポイントにもってこいだったの

で挨拶をしてその横に上がらせてもらった。鉄ちゃん同士である。そこで Kamenice nad Lipou 行きのタンク式 SL 牽引の列車を撮影後に Nova Bystrice 行きへ乗車。いずれも乗客はまあまあであった。発車後直ぐに本線の標準軌間のレールと 3 線区間となり数分後に Kamenice nad Lipou 行きの路線が分かれ、その 1 分後に Nova Bystrice 行きが本線から分かれる。ここまでは徒歩の撮影圏内で、再度訪問したいものだ。

Nova Bystrice までは林間と畑作の草原の中を繰り返しながら走るが途中駅で家族連れやハイカーにサイクリストが次々に乗って来た。途中で若干降りる人も居たが終点までほぼ満員で左右の窓を行ったり来たりは出来なかった。この区間には撮影場所がいっぱい有りそうで車での追っかけが出来たらなー、と思った。すると先ほど知り合った鉄ちゃん途中駅で撮影をしているでは無いか！



Nova Bystrice に付くと先ほどの彼氏が待ち構えていた。私なら折角待ち構えるなら別の角度が良いのになー、と思った。しかし羨ましい。お互いに挨拶をして入れ替え、給水の風景を撮影するがやがてこっちが良いよ、今からあっちに行くよ、などと教えてくれた。

ひと通りの撮影後に駅の旧倉庫にあるカフェにて昼食。ビールとソーセージである。折り返しまで 3 時間近く有るのでのんびり人物の観察をするが肥満の程度が男女を問わず日本とは一回り以上サイズが違う。その人たちの食べ物を見ているとビールにポテトチップである。コーラの 2L ビンを抱えている人も居る。食事が済むとアイスクリームを食べる人も多い。炭水化物ばかりである。

2 時半過ぎると例の彼氏がわざわざやって来て機関車が動くよ、と教えてくれた！再び撮影に向かう。

機関車が移動され、逆行での牽引となり定刻に発車。乗客は意外に多くほぼ満席である。途中からの乗客も若干有っていたがやはり家族連れにハイカーと



サイクリストである。こちらの列車は自転車が積み込まれるのは本当に素晴らしいシステムで日本でもそのようになれば良いのと思う。

満席で左右の席を行ったり来たり出来ないので車窓の景色を楽しみ、Jindrichur Hraec へ帰着。

誰もいなくなっって一人で機関車の入れ替えと給水までを撮影して本日の目的は終了。ビッコを引き引きホテルへ戻る。

シャワーを浴び洗濯をして趾のケアをして出かける。今夜は例によって「地球の歩き方」おすすめの **Pansky senk** へ行く。少々遠いが趾の具合が若干よいので無事たどり着けた。店の入り口は少々分かりにくく、中に入ると暗い！先客は少なく知らないなら入るのを躊躇しそうである。

ビールと名物と書いてある薪のオーブンで焼く **1 Kg** の **Pork Knuckle** を注文する。骨を含めての **1 Kg** だろうと思っていたら出て来たのは肘か膝関節である！あまりに大きく約半分食べたかなー！1時間の食事を済ませ、まだ空の雲が見える明るさの中をホテルに戻り早々に休む。

万歩計 10857歩

7月2日（木）



朝は3時過ぎに目が覚めた。しばらく寝る努力をしたが置きだして日記を記載する。記入を終え、荷物をそろえて朝食後チェックアウト。昨日とおなじ列車にて **Jindrichur Hraec** へ向かう。昨日と同様に2台のSLが発車の準備をしている。ゆっくりと撮影をする。9:55発の **Kamenice nad Lipou** 行き列車を見送り、次の列車の発車準備が終えるまで撮影して国鉄駅へ戻る。

予定通り 10:43 発にて出発、**Ceske Budejovice** で **Linz** 行きに乗り換える。高原地帯をくねくねと上りサミットを超えるとカーブを繰り返しながら国境を越えるがこちらにもナーンにも無しで国境を通過である。いつのまにかオーストリア入国で **Linz** に少々遅れて到着、コーヒーでも買ったかったが間に合わないようで諦めた。

直ぐに接続した列車定刻の発車であったが出発後スピードが出ないで次の駅で止まってしまった。やがて運転士が後部の機関車（例によってプッシュプル）へやって来て操作しているようで電源が切れたりパンタグラフの切り替えをやったりしていた。何とかなっったようで発車するも約20分遅れた。

車掌に **Selzthal** で **Graz** 行きの乗り換えを伝えると残りが1時間有るので何とか間に合うでしょうとのことだった。路線はきれいな谷間の路線で徐々に登

って行き、遠方にあった高い山が間近に迫って来た。長いトンネルを抜けることも無くサミットの駅に到着。重量級の貨物列車は2台のEL牽引に加えて後部にもELが付いていた。

下ったところがSelzthalだが途中で車掌が1番線でGraz行きが待っていますと教えに来てくれた。おなじ車両にも数名の乗り換え客がいて無事に乗り換えられてほっとした。これに乗り遅れると少々面倒なことになるのだった。Graz駅の写真をとって、乗り換えGleisdorfへむかうが田舎の路線でディーゼルカーであったがハンガリーの国境まで行くのだった。

Gleisdorfで乗り換えたのは通常の国鉄の車両と思ったら民間の鉄道で料金4.8ユーロが必要だった。Weiz駅からホテルまでは何とかスムーズに到着。一見ホテルと分ならず名前もZur goldenen Kroneと書いてあり、躊躇させられたが感じの良いStadthotel zur goldenen Kroneであった。

チェックインは少々待たされたが皆さんがきびきび動いてあったので待つのは苦にならなかった。早速シャワーを浴び、夕食はホテルのレストランでビーフシチューとサラダにビールと白ワインで済ませた。味はオーストリアもチェコもどこでもしょっぱいなー！

夕食後明日のSL運転の資料が何か無いかと駅まで腹ごなしを兼ねて歩く。足の具合は少々よくなって来ている。歩かないほうが良いようだが。駅は閉まっていたし、掲示板にもナーンにも書いてないでホテルへ引き返し就寝す。

万歩計9194歩

7月3日（金）

4時過ぎに起床、日記を書く前に本日のSLの運行を再度Webで調べたら何と木曜日と日曜日のみの運行！！今日は金曜日なのだ！がっかり！チェコでの運行状況でスケジュールを変更した際に勘違いしてしまったのだ！！

7時半の朝食までにどうするか決めようと思いながら日記を記入。荷物の整理をゆっくり済ませる。結局8時18分発の列車にて景色が良いと言われるFehringとWiener Neustadt経由でWienへ向かうことにする。

朝食をゆっくり済ませるが美味しかった。担当の女性が品の有る感じでゆったりとした雰囲気であったが、中国人男性二人ずれの食べ残しの汚いこと！がっかりである。

食後は早々にチェックアウトし、少々ビッコを引きながら駅へ。Gleisdorf への切符を車内で買うが発音が難しいようで通じにくかった。予定通り Fehring で乗り換えた路線は深い溪谷地帯が有ったり、山がそびえていたりする訳ではない高原地帯をのんびり走る路線であった。Wien から Graz へ向かう際に時間が有る方は通っても良いのでは思えた。後半は Wiener Neustadt へ向かって下ること下ること！いつのまにこんな高いところを走っていたのだろう！

Baden 経由の電車で Wien Hbf へ。ホテルは確かに駅前であったが駅があまりにも広く思ったより歩かされた。13時なのにチェックインできたので荷物を置くと直ぐに駅へ戻る。昼食を駅構内でピザとコーヒーで済ませ、14:07 発のワルシャワ行きの列車にてチェコの Brno へ向かう。

午後からの時間をどうしようかと考えたときに、ウイーン市内電車の乗り潰し兼ねた市内観光も考えたが、折角チェコ、オーストリア乗り放題のユーレイルパスを持っているのだからと思いとんぼ返りで Brno へ行くことにした。

途中一回の乗り換えで Brno へ。かつてを知った（3回目？）地なのでさっさと地下街を抜け中心広場へ向かう道へ出るが足が痛いので歩きはゆっくりである。今夜傷口をいじろう、と思い小さなスーパーに寄りガーゼ付き絆創膏を購入する。毎日のつけ替えで持参したものが無くなって来ていたのだ。

今回は数時間のチェコ滞在なので携帯のデータ通信が出来るようにはしていなかったので広場までゆっくり往復して適当に駅まで戻り、帰りの時間を調べようと駅の掲示板をみると 16:29 Graz 3 番線と書いてある列車が有った。時間が 16:25 で急いで 3 番線ホームに向かったがそれらしき列車は止まっておらず、ホームの行き先と発車時刻を示す電光掲示板にも Graz 行きの列車の掲示は無かった。

おかしいなと思い駅舎へ引き返しあらためて掲示板を見ると、見たのは到着時間表示の掲示板で Graz からの列車の 16:29 到着が掲示されていたのだ。改めて発車時刻を見ると 17:21 Graz 行きの RailJet を確認する。飲み物を飲みながらプラットホームで時間を潰した。新型車両の列車で車内表示は最高速度が 160 Km でほぼ時刻通りに 18 時過ぎにウイーンへ戻る。

例によってシャワーを浴び夕食へ。どこに行くのか考えたが、足が痛いので以前に食べたことの有る直ぐ近くのオーストリア料理を食べさせるレストランへ行く。豚肉のオールドボヘミア？風料理とサラダと当然ビールだが MixBear を頼んだ。どの店もだが肉が焼き過ぎなんだよね！硬い、しかもしょっぱい！

しょうがないなー。最後の夕食なのでデザートにチョコレートケーキも食べてしまったが約3000円と食事代は易いなー。歯をみがいて直ぐに就寝。

万歩計7864歩

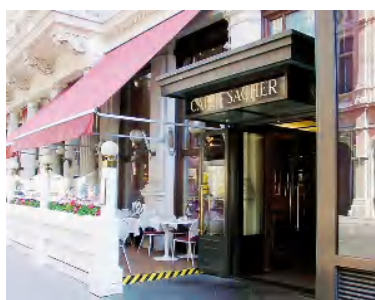
7月4日（土）

3時半には起床！さて残り数時間、11:30には迎えのTaxiがやってくる。取りあえず日記を付け、荷物の整理を済ませて6時半の朝食に一番乗りする。朝食後はそのまま出かける。

24時間乗り放題のパスを購入しようと市内電車の停留所やバスターミナルを探すも発券機が無い！市内の国鉄電車も乗れることを思い出し駅へ、国鉄の乗車券の自動販売機しかなかったのとしてみるとそこに24時間乗り放題のチケット販売があった！解りにくいなー！



まだ早いので取りあえずやって来た市内電車18番に乗車し終点へ向かう。その後はどこに行くかを考えながら「地球の歩き方」を見ているとシェーンブロー宮殿の庭は早朝より開いていることが解ったので18番の終点からU3の地下鉄に乗り換え、ウイーン西駅へ、駅前から市内電車58番に乗車し、シェーンブロー宮殿前で下車、宮殿の裏庭を見せてもらう。初めてのウイーン観光であるが建物のテラスから写真を撮っておしまい、足が痛いので奥の方までは行かない。



さて、次にどこに行こうかでとりあえず地下鉄のU4にてリンク（市内中心街）へ向かう。コーヒーで一休みをと思ったので折角なのでザッハートルテを食べようとホテルザッハーへ向かう。オペラ座の前に上がるとすぐ裏である。行列をすることも有るそうだがガラガラであった。座ると朝食か？と聞いて来た。朝食のサービスも有るようだがもちろんザッハートルテケーキとコーヒーを頼む。

ザッハートルテのチョコレートのカステラは良く出来ているし、チョコレートはビターで苦みが強めで良いのだが甘い！！ストロングコーヒーとは相性は良いのだが日本のザッハートルテの方が口に合うようだ。

その後はゆっくりと散歩をして、ゲーテ像やモーツァルト像にマザーテレジアの像を写真に収めるが相変わらず韓国語と中国語の団体さんが居る。ただ、今回は韓国の方がとても少なかった。経済情勢を反映しているのだろうか？人がカメラを構えていてもおかまい無しで人前に立つのはどうしようもない人種である。

これにて観光が終わりホテルへ引き返す。やって来た市内電車2番に乗るが途中で市内電車Dに乗り換えへ中央駅に。ホテルにてシャワーを浴びてチェックアウト済ませ、ロビーにてエミレーツ航空の迎えを待つ。

予定より少々早めに黒のスーツ姿のスタイリッシュな坊主狩りのお兄さんがやって来た！映画「トランスポーター」にそっくりである。車はベンツだが残念ながら？Eタイプ！無料送迎だから贅沢は言えない。約30分で空港に到着するが早すぎてチェックイン場所にはダーレも居ない。

しばらく待ってチェックインを済ませ、荷物を預けてイミグレーションを通り、待合室へ。お土産はドバイでの乗り継ぎを考えて何も買わない。軽食のサービスを利用して昼食とし休憩、今朝の日記を記載して時間を潰す。

15:15の定刻から少々遅れて出発、機上からの景色を楽しみながら夜となり、23時前にドバイ空港着。約三時間半の乗り継ぎで、人があふれる深夜の広いターミナルビル内でお土産を購入、何を買ったら良いのか難しい。

万歩計14098歩

7月5日（日）

ドバイ空港を夜中の3時10分に離陸、日本時間は午前8時10分である。関西国際空港到着17時の予定なので約9時間、チベット上空から北京経由で米子付近から関空に向かうが眠剤を飲んで寝て過ごす。目が覚めて外を見ようとするとシェードが開かない！「2001年宇宙の旅」を見て過ごした。

出発時刻の関係か朝食サービスを終わるとまもなく日本上空で17時前に着陸、ラウンジで約2時間を過ごしてANAにて福岡へ。次のバスまで時間が有るのでTaxiで帰宅する。今回も無事予定通りに元気に帰れた！

万歩計2752歩